

公益財団法人神戸市スポーツ協会

# 第5期中期経営計画 (令和5~9年度)

すべての世代の神戸市民がスポーツに親しむ環境の提供

第4期中期経営計画期間（平成30年度～令和4年度）では、新型コロナウイルス感染症による影響のために市民の皆様に行動制限をお願いしたり、施設の利用制限や大規模イベントの開催制限が行われました。

また、コロナ禍において市民が外出を控えるようになるなどの行動変容もあり、所期の目標を達成することはできませんでした。

次期計画期間はポストコロナ時代とも言える期間であり、神戸市のスポーツの普及・振興における協会の役割を再確認し、神戸市や加盟団体等とも連携しながら、中心的な役割を担っていきます。

ポストコロナ時代と合わせて、市民の皆様がスポーツに取り組む環境に変化がおこったり、全国的な人手不足や物価の高騰等、スポーツの振興を進めていくための課題は多くあります。

このような現状に対応してスポーツの振興を進めていくには、計画期間において協会の持てる経営資源を最大限かつ効果的に活用し、計画的に事業を展開していくことが求められます。

その実現に向けて、協会は中期経営計画を策定し、ミッションを果たしていきます。

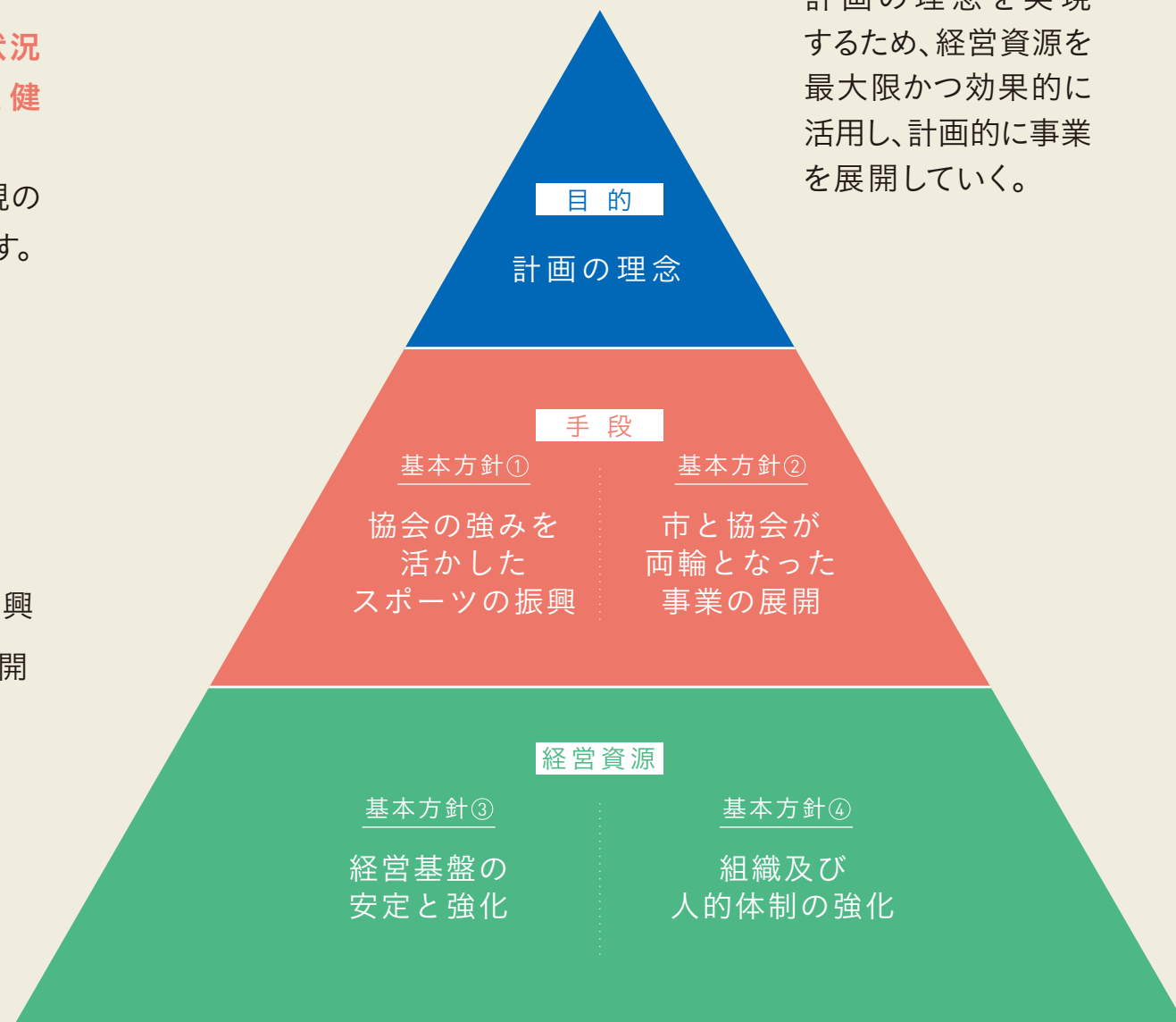
# 第5期中期経営計画

神戸市スポーツ協会は、  
「すべての世代の神戸市民がそれぞれの状況に応じてスポーツに親しみ、余暇の充実と健康の維持ができるスポーツ環境の提供」  
を、第5期中期経営計画の理念とし、その実現のため、4つの基本方針に沿って事業を進めます。

計画の理念を実現するため、経営資源を最大限かつ効果的に活用し、計画的に事業を展開していく。

## 基本方針

- 1 協会の強みを活かしたスポーツの振興
- 2 市と協会が両輪となった事業の展開
- 3 経営基盤の安定と強化
- 4 組織及び人的体制の強化



# 基本方針1 協会の強みを活かしたスポーツの振興

## 目標

協会関連事業の参加者数の令和3年度比25%増を目指します。

### 1 協会の専門性・経験・競技団体との連携を活かしたスポーツ振興

#### 新たな取り組み

- 神戸市民体育大会、神戸市総合スポーツ大会等の開催により市民の競技参加機会を提供するとともに、ニュースポーツなど加盟団体以外の競技を組み込んだり、体験イベントを開催するなど、一層の競技の普及、市民参加率の向上を図ります。
- 街角やイベント会場における体力・適性診断の実施により、市民がスポーツに取り組むきっかけづくりをお手伝いします。
- 神戸レディースフットボールセンターでの自主事業の実施等により女子サッカーの振興を図ります。

#### 継続した取り組み

- 神戸で開催される国際級・全国級スポーツイベントに対する支援
- スポーツ教室・体験会の開催やトップアスリートとの交流機会の提供
- 体育が好きになる教室や、かけっこ・走り方教室及び大学と連携した子ども向けスポーツ教室の開催
- 高齢者の健康維持・フレイル予防のためのヨガやストレッチ、フラダンス等のスポーツ教室メニューの設定
- スポーツ協会表彰

### 2 競技団体に対するきめ細やかな支援と連携した事業展開による市民へのスポーツ環境の提供

#### 新たな取り組み

- 加盟団体連絡会等の情報交換会を年間に複数回開催するなど、加盟団体と協会との情報共有及び意見交換の機会を拡充することで効果的な支援を行います。
- 加盟団体の適正なガバナンス確保、コンプライアンス向上へ向けて支援を行います。

#### 継続した取り組み

- 加盟団体との共催によるスポーツ体験会の実施
- 加盟団体等に対する補助金交付による団体の運営・活動や競技力向上の支援
- 加盟団体の事務局機能を担うふきあい分室の運営

## 基本方針1 協会の強みを活かしたスポーツの振興

### 3 専門性を持った民間事業者や大学等との連携によるスポーツ振興

#### 新たな取組み

- 子どもたちが気軽にスポーツに親しめるよう、指定管理施設において、子ども向けの個人利用時間帯を設定します。
- 大学との連携による認知症予防・健康づくりプログラムを実施し、高齢者の健康維持・フレイル予防を推進します。

#### 継続した取組み

- 施設の特性に合わせた運営ノウハウを持つ民間事業者との連携による指定管理施設の運営（王子スポーツセンター、ポートアイランドスポーツセンター、ワールド記念ホール、コミスタこうべ）
- 幅広い年齢層や経験、目的にきめ細かく対応したスポーツ教室の開催
- 民間事業者と連携したトップアスリートによるスポーツ教室や、ニュースポーツの体験イベントの開催

### 4 メディアを活用したスポーツ情報の発信

#### 新たな取組み

- 神戸市が運営している「KOBE SPORTS WEB」と協会ホームページとの整理・統合により、スポーツ情報をワンストップで提供します。
- SNSを活用し、施設情報、イベント情報をタイムリーにきめ細かく発信します。
- 動画配信によるスポーツ教室の実施など、DXの取組みを推進します。

#### 継続した取組み

- 幼児、小中学生を対象とした神戸市内のスポーツ教室・イベントの情報誌「スポ協つうしんジュニア」の発行

## 基本方針2 市と協会が両輪となった事業の展開

### 目標

神戸市の外郭団体として、市のスポーツ行政の方針に沿って役割分担をし、市政や社会の課題に対応したスポーツ振興に取り組みます。

### 1 市との連携強化、役割分担に基づいたスポーツ振興

#### 新たな取り組み

- 神戸市所管事業のうち、市民に身近なソフト事業を対象に、市と協会との役割分担の協議、市からの移管、共同実施、協会の事業参画へ向けた取組みを推進します。(候補事業：少年団事業、総合型地域スポーツクラブ事業、六甲全山縦走大会等)
- 神戸市が運営している「KOBE SPORTS WEB」と協会ホームページとの整理・統合により、スポーツ情報をワンストップで提供します。(※再掲)
- 競技団体の人材の発掘による指導者としての部活動への橋渡し等、中学校部活動地域移行への必要な協力を行います。

#### 継続した取り組み

- 市主催のスポーツイベントへの支援(神戸マラソン、世界パラ陸上競技選手権大会、ワールドマスターズゲームズ等)

## 基本方針2 市と協会が両輪となった事業の展開

### 2 様々な世代がスポーツに取り組める環境の提供

#### 新たな取り組み

- 子どもたちが気軽にスポーツに親しめるよう、指定管理施設において、子ども向けの個人利用時間帯を設定します。(※再掲)
- 働き盛り世代へスポーツ実施機会を提供するため、SNSを活用し、施設情報、イベント情報をタイムリーにきめ細かく発信するほか、動画配信によるスポーツ教室の実施など、DXの取り組みを推進します。(※再掲)
- 大学との連携による認知症予防・健康づくりプログラムを実施し、高齢者の健康維持・フレイル予防を推進します。(※再掲)

#### 継続した取り組み

- 体育が好きになる教室や、かけっこ・走り方教室及び大学と連携した子ども向けスポーツ教室の開催(※再掲)
- 高齢者の健康維持・フレイル予防のためのヨガやストレッチ、フラダンス等のスポーツ教室メニューの設定(※再掲)

### 3 生涯を通じた学習環境づくり

- コミスタこうべ(生涯学習支援センター)の運営を通じた、学習情報、学習機会、学習・発表の場の提供、学習活動への支援
- ボランティア人材の育成、活用による市民講師制度の活性化
- 神戸老眼大学の運営による高齢者の生涯学習の場の提供

## 基本方針3 経営基盤の安定と強化

### 目標

事務事業の見直し、収益事業における利益の確保等により、経営基盤を安定・強化することで、計画期間内の経常比率100%以上を目指します。

### 1 経営基盤の強化と自律性を高めるための取組み

- 経費削減の取組み(協会本部の体制見直しと固定費削減、指定管理施設における光熱費負担の抑制等)
- 収入増加の取組み(大会開催時の企業協賛金の確保、toto等補助制度の活用、ワールド記念ホールの営業力強化、ポートアイランドスポーツセンターの利用者増加等)

### 2 類似事業の統合・整理

- 時代適合性、費用対効果、受益と負担等の観点による類似事業の整理・統合、費用の削減

### 3 適切な指定管理施設の運営と収支の改善

- 計画期間中に次期指定管理者公募予定の施設に対する、民間事業者との役割分担を踏まえた公益性と事業効果及び採算性の精査
- 神戸市の中核的な複合スポーツ施設である王子スポーツセンター指定管理者の継続に向けた取組みの強化



## 基本方針 4 組織及び人的体制の強化

### 目標

組織及び人的体制の強化・見直しに取り組むとともに、人材育成を進め、事業運営に最適な職員体制を敷きます。

#### 1 組織体制と役割分担の見直し

- 業務量と人員配置、役割分担の見直し、重複した事業の整理や所属間の相互応援などによる効率的な組織体制の構築

#### 2 人材育成と最適な人事配置

- 固有職員及び契約職員の積極的な人事異動や本部と施設の人事交流の活発化
- スポーツ専門指導員の本部業務の経験によるスキルアップ
- 各所属の特性を踏まえた事業運営に必要な資格・能力のスキルアップや、適材適所な人事配置による組織の強化
- 定年退職職員の継続雇用による人材活用と、事業運営体制に応じた後任の新規職員の採用による組織の代謝と安定化
- 外部講師による協会独自研修の開催や、外部研修の受講及び資格取得支援による職員の能力向上
- ミーティングや職場訪問による職員間コミュニケーションの向上
- 計画理念の理解、目指すべき目標の共有による強固なチームワークの形成

#### 3 協会経営におけるガバナンスの強化

- コンプライアンス研修の徹底
- 内部通報やメンタルヘルスの外部相談窓口の設置・運用

#### 4 ICT環境の整備による業務の見直し

- web会議の推進や情報共有ツールの活用による業務負担の軽減、効率化

## 中期経営計画収支(令和5～9年度)

### 目標

神戸市からの補助金が減額される令和5年度を除き、計画期間中の単年度収支を均衡させるとともに、期間を通しての累積収支の均衡を目指します。

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
公益目的事業	-99	-67	-63	-64	-64
収益事業	94	102	96	91	86
法人会計	-12	-11	-12	-12	-12
法人税等	0	-13	-12	-11	-10
単年度収支	-17	11	9	4	0
累積収支	-17	-6	3	7	7

(単位：百万円)

### 前提条件

- ポートアイランドスポーツセンターについては、指定管理期間である令和8年度末で事業終了
- 指定管理施設の光熱費については、令和4年度に実施される神戸市の電気代等の高騰対策が令和5年度以降も継続